

## 平成 2 3 年度横浜市事業評価会議の開催について

### 1 横浜市事業評価会議の概要

( 1 ) 開催日

10月29日(土)10時～18時

( 2 ) 開催場所

横浜市開港記念会館

( 3 ) 構成メンバー( 1 班 13 名程度の 2 班体制とします。)

有識者( 進行役を含む )	6 名程度	学識経験者、企業経営者、報道関係者など
公募市民	8 名程度 ( 延べ 24 名程度 )	書類選考及び面接選考で決定
市議員	1 2 名 ( 延べ 36 名 )	自民党 4、民主党 2、公明党 2、みんな 2、 共産党 1、ネ・無及びヨコ会 1

( 4 ) 会議結果の取扱い

会議結果のとりまとめは行いますが、最終結論とはせず、行政内部で各メンバーの発言内容を踏まえた対応案を整理し、24年度予算編成等の中で、今後の事業の方向性等を判断します。

### 2 公募市民の応募状況

応募総数 32名( 昨年度比 + 6 名 )

### 3 対象事業の選定の流れ

対象事業は、行政内部で選定するのではなく、統一の事業選定基準( 市費で 5 千万円以上の事業 ) から例示事業を整理し、公募市民のご意見を中心に市会の皆様とご相談しながら、選定します。

【事業数】

約 3,000 事業

【イメージ】

一般会計に計上される事業

市費( 市債 + 一般財源 ) で 5 千万円以上の事業を抽出

578 事業

市費 5 千万円以上

必要性、妥当性等の視点から課題を抽出事業の対象や内容に応じて、事業を分類化

16 分類

行政内 部事務	公共施 設	ICT	温暖化	文化・ 芸術	地域コ ンティ	...
------------	----------	-----	-----	-----------	------------	-----

例示事業

公募市民募集の過程の中で公募市民が関心のある事業を整理し、「対象事業( 案 )」を策定し、市会のご意見を伺い、「対象事業」を決定します。

6 分類

行政内 部事務	地域コ ンティ	子ども・ 青少年	高齢者・ 障害児	...
A3 事業	B3 事業	C1 事業 C2 事業	D1 事業 D2 事業	

対象事業

参考：例示事業（16分類）

例示事業	
No,1	行政内部事務の効率化
No,2	公共施設等の保全と有効活用
No,3	I C Tの活用による行政サービスの電子化
No,4	地球温暖化対策の推進
No,5	文化芸術やスポーツ、学びで育む豊かな暮らし
No,6	地域コミュニティの活動支援と拠点施設
No,7	暮らしを支えるセーフティネット
No,8	子ども・青少年の健全育成
No,9	予防医療と医療援助
No,10	高齢者・障害児（者）福祉サービス
No,11	水とみどりにあふれる都市環境づくり
No,12	資源が循環し、環境美化が進むまちづくり
No,13	産業の振興による市内経済の活性化
No,14	観光都市・M I C E機能強化
No,15	教育環境の整備ときめ細かな教育の推進
No,16	都市基盤の整備と災害に強いまちづくり

：対象事業として議論してみたい関心のある事業として、公募市民の意見の多かったもの

#### 4 今後のスケジュール

	構成メンバー			対象事業の選定
	公募市民	有識者	市議員	
7月	<b>記者発表</b>		7/8 団長会議（開催報告）	例示事業の整理 （意見聴取） 対象事業（案）の整理 （市会報告・調整）
8月	<b>【公募市民の募集】</b> 期間：8/15～8/29 書類・面接選考	候補者 調整・訪問	メンバー選考依頼 （各会 派説明）	
9月	<b>記者発表</b> 【構成メンバー、対象事業の決定】			
10月	事業説明等の実施			
	<b>記者発表</b> 【開催直前の開催案内周知】			
	10月29日（土） 横浜市事業評価会議の開催			